

事業番号	09 05 10	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	多面的機能支払事業費			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	農地整備課		
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信		E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
		3 元気ある地域づくりの促進		実施期間	H19 ~ H30		

1 事業の概要

目指す姿	農業・農村が有する多面的機能(国土保全や水源かん養、景観形成等)の維持を図るため、農業者等が共同で取組む農地維持活動、地域資源(農地、水路、農道等)を適切に保全管理するための共同活動及び農業用施設の長寿命化のための活動を支援する。 「第2期長野県食と農業農村振興計画」における目標 (H25～H29) ・地域ぐるみで取組む多面的機能を維持・発揮するための活動面積 H29年度目標50,000ha(内、多面的機能支払事業42,700ha)
現状(予算編成時)	・農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じている。 ・国の補助制度を活用しづらい末端水利施設等の老朽化が進行している。

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施： 実施中	・農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律 ・多面的機能支払交付金実施要綱、実施要領、交付要綱 ・地域の活動組織による共同活動への支援

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	多面的機能支払活動実施面積 25,000ha(H26目標)→32,000ha(H27目標)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
1. 農地維持支払交付金	補助金	農地、水路、農道等の法面草刈り等、基礎的保全活動への支援	649,500	640,332	728,250
2. 資源向上支払交付金	補助金	地域資源(農地・水路・農道等)の質的向上を図る共同活動及び、施設の長寿命化のための活動への支援	979,500	905,379	1,086,750
3. 市町村・協議会推進交付金	直接	活動組織の採択、活動組織への交付・確認事務、活動組織の指導、事業推進等	57,000	53,000	58,000
4. 県推進事務費	直接	第三者委員会の運営等	1,000	1,000	2,000
合計			1,687,000	1,599,711	1,875,000

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	230,800	345,500	1,687,000	1,875,000
	補正予算	-14,509	93,089	-86,650	
	合計(A)	216,291	438,589	1,600,350	1,875,000
	Aの財源				
	一般財源	208,364	419,589	515,350	605,000
	県債				
	国庫支出金	7,927	19,000	1,085,000	1,270,000
	その他				0
決算額(B)	212,769	431,955	1,599,711		
概算人件費					
概算人件費(h)	8.60	8.60	8.60	8.60	
概算人件費(C)	71,019	71,019	71,174	71,174	
概算事業費(B(A)+C)	283,788	502,974	1,671,524	1,946,174	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
多面的機能支払事業 保全活動取組面積(ha)	25,300	32,000	32,103	達成	36,000

目標に対する成果の状況	本庁、現地機関へ相談窓口設置を行うとともに全県下で研修会(25回)を開催することで、事業制度の普及や周知を行い、成果目標32,000haに対して32,103haで取組が行われ、目標を達成することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、現行事業を引き続き推進し実施していく。特に、共同活動による取組面積の拡大を図るため、未取組地域への新制度の普及に努めるとともに、末端の水利施設等の適切な保全管理を引き続き支援していく。
--------------------	---